

～COP10パートナーシップ事業～

農林水産業と

生物多様性

に関するシンポジウムin 関東!

9/17
(金)

日時
9月17日(金)14:00～16:30
会場
さいたま新都心合同庁舎
1号館 2階講堂
主催 農林水産省
入場料 無料

開催趣旨

例えば農作物は、ミツバチなど受粉を助ける昆虫、土壌中微生物、また、害虫やそれを食べる天敵など、様々な生きものつながりの中で育ちます。

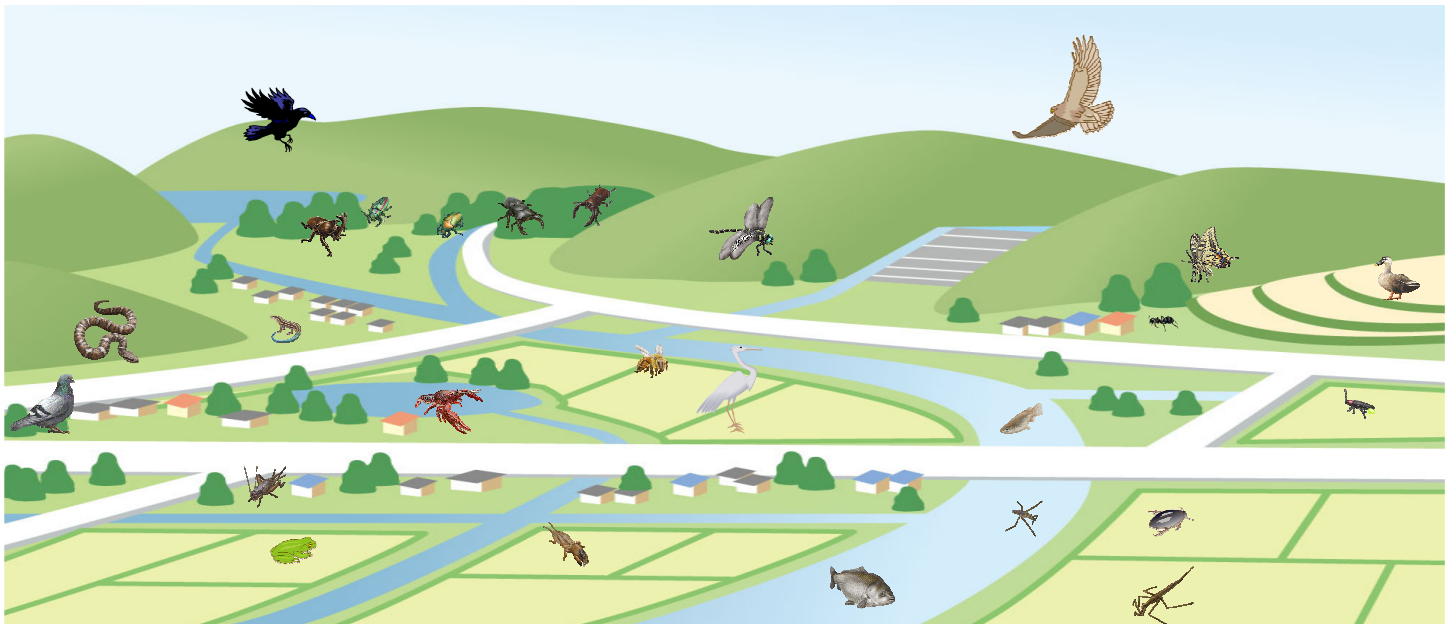
このように農林水産業は、自然の多様な生物が関わる循環機能を利用する活動です。

そして、その持続的な営みを通じて、里地・里山・里海といった特有の自然環境をつくりだしています。このように農林水産業は様々な生きものに棲息・生育環境を提供し、生物多様性保全に貢献しています。

本シンポジウムでは、こうした農林水産業と生物多様性のつながりについて、皆様と一緒に考えていきたいと思ひます。

プログラム(予定)

1. 主催者あいさつ
2. 基調講演
演題: 百姓にとっての生物多様性——生きものへのまなざしの復活
講師: 宇根 豊(百姓、元農と自然の研究所代表)
3. パネルディスカッション「生きものへの真摯なまなざしをとりもどそう」(仮題)
(ア)プレゼンテーション(取組紹介)
「宍塚の里山、ため池保全の取り組み(仮題)」
及川 ひろみ(認定NPO法人宍塚の自然と歴史の会理事長)
(イ)パネルディスカッション
及川 ひろみ(認定NPO法人宍塚の自然と歴史の会理事長)
宇根 豊(百姓、元農と自然の研究所代表)
あん・まくどなど(国際連合大学高等研究所 いしかわ・かなざわオペレーティング・ユニット所長)
佐々木 陽悦(田尻たんぼの生きもの調査プロジェクト代表)
浜本 奈鼓(環境教育NPO法人くすの木自然館専務理事)
林 良博(東京農業大学農学部教授)



私たちは応援します



お問い合わせ先

農林水産省大臣官房環境バイオマス政策課
担当者: 濱登、奥西
代表: 03-3502-8111(内線3296)
ダイヤルイン: 03-6744-2016、FAX: 03-3591-6640
関東農政局企画調整室
担当者: 直江、瀧川
代表: 048-600-0600(内線3106)
ダイヤルイン: 048-740-0310、FAX: 048-600-0602

～COP10パートナーシップ事業～

9/17

(金)

14:00～16:30

農林水産業と生物多様性

に関するシンポジウムin関東!

生物多様性の恵み

地球上には、さまざまな環境に適応して進化した、3000万種ともいわれる多様な生きものがいます。こうした生きものの「個性」と「つながり」、すなわち生物多様性が維持されることにより、私たちはさまざまな恩恵を受けています。

生きものが生み出す大気と水
例: 酸素の創出、水や養分の循環、豊かな土壌、気温の調整

暮らしの基礎

例: 食べ物、木材、医薬品、品種改良

生きものと文化の多様性

例: 自然と共生してきた智恵と伝統、地域性豊かな風土

生物多様性の危機

しかし、こうしたさまざまな恩恵を私たちに与えてくれる生物多様性が、現在危機に瀕しています。

人間による開発や乱獲、耕作放棄の増加により、生きものの種が減少してしまっていたり、外来種が持ち込まれ、適切に管理されなかった結果、もともと日本にいた在来種の減少が見られたりします。

COP10/MOP5



本年2010年は国連の定めた生物多様性年です。そして、10月には生物多様性の保全と持続可能な利用について、世界各国の関係者が集まって話し合う会議(生物多様性条約第10回締約国会議(COP10)及びカルタヘナ議定書第5回締約国会議(MOP5))が愛知県名古屋市で開催されます。

MOP5 2010年10月11日(月)～15日(金)

COP10 2010年10月18日(月)～29日(金)

COP10/MOP5 日本政府公式ウェブサイト
<http://www.cop10.go.jp/>

会場案内

さいたま新都心合同庁舎 1号館 2階講堂
埼玉県さいたま市中央区新都心1-1



JR京浜東北線・高崎線・宇都宮線
さいたま新都心駅下車 徒歩5分

※公共交通機関をご利用しお越し下さい。
お車でのご越しになる場合は、近隣の駐車場(有料)をご利用下さい。

農林水産業と生物多様性に関するシンポジウムin関東 参加FAX申込書

入場無料 定員200名

9月15日申込締切

申込日: 月 日

申込多数につきご参加者いただけない場合には、こちらから連絡いたします。
こちらから連絡がなかった方は、直接会場へお越し下さい。
当日は会場入口付近の受付窓口で受付を済ませてからご入場下さい。

お名前(ふりがな)

所属

ご住所 〒

TEL.

FAX.

お申込み先

FAX: 048-600-0602

農林水産省関東農政局

企画調整室

〒330-9722

埼玉県さいたま市中央区新都心2-1

TEL: 048-740-0310

いただいた個人情報は本シンポジウムの連絡以外には一切使用いたしません。